

平成 22 年度 愛知県スキー技術選手権大会開催要項  
平成 22 年度 愛知県スキー技術選手権大会  
(兼 平成 22 年度全日本スキー技術選手権大会愛知県代表選手選考会)

## [1] 予選・団体戦

**期日** 平成 22 年 1 月 30 日(土)

**会場** ほおのき平スキー場(岐阜県)

**現地本部** シュプール(ほおのき平スキー場内) TEL 0577-79-2563

**申込締切** 平成 22 年 1 月 12 日(火) 必着(愛知県スキー連盟事務局宛提出)

所定の申込書(個人戦・団体戦)に本人自筆の上、2 部提出下さい(1 部コピーにて可)

**参加料** 一般 5,000 円

U-18(18 歳未満) 1,500 円

(所定の用紙にて愛知県スキー連盟事務局宛振込み下さい。)

### 出場資格

一般の部

SAJ1 級以上で男女とも本大会申込締切日の時点で 18 歳以上の者

U-18 の部

SAJ1 級程度以上で男女とも本大会申込締切日で 18 歳未満の者。

中学生以下については SAJ1 級もしくはジュニアテスト 1 級所持者

今年度 SAJ 登録会員で SAJ1 級所持し、所属団体の代表者推薦を得た者。

今年度傷害保険に加入済であること。

**ピブ交付** 1 月 29 日(金) 16:30~17:30(現地本部)・1 月 30 日(土) 7:15~7:45(現地本部)

**コースオープン** 1 月 29 日(金) 14:00 予定

**開会式** 1 月 30 日(土) 8:15~8:00~ 開会式後選手会を行います

**種目数** 4 種目

- ・大回り 総合斜面・ノーマルパック
- ・大回り規制 総合斜面・ハードパック
- ・小回り 総合斜面・ノーマルパック
- ・小回り 総合斜面・不整地ナチュラル

### 審判方法

基本的な採点方法として 3 審 3 採用方式による公開得点表示とする。

但し「大回り規制」種目については 3 審 3 採用方式による得点のほかにタイム計測をする。

(計測されたタイムは得点化され 3 審 3 採用方式による得点と比べ得点の高い方を合計点に採用する)

### 用具規定

使用する用具・用品の数や種類の規制はしないが、SAJ 公式用品委員会に認定されたものを使用する。

用具・用品に表示される商標及び社名は、SAJ 規定によるものを使用する。

なお、上記規制範囲は、コールを受けるときからゴールまでとする。

プレートは市販商品の正常な使用法に限る。

競技中は、頭部を防護するものを着用しなければならない。特に「大回り」、「大回り規制」種目ではヘルメットの着用を義務付ける。

### 部門

個人選 一般男子の部・一般女子の部・U-18 男子の部・U-18 女子の部

団体戦 男子の部・女子の部

ア．同一所属団体内で、原則として男子 5 名、女子 3 名でチームを編成する。

イ．同一所属団体内で複数チームのエントリーは可能。但し選手の重複はできない。

ウ．平成 21 年度愛知県スキー技術選手権大会男子 25 位、女子 15 位までの選手 及び 2009-2010 SAA 教育部強化チームのメンバーを含めない

**表彰** 団体戦の部 3 位まで U-18 の部 3 位まで

## 団体得点

### 計算方法

個人戦予選の総合得点を用い、男子は最高得点者と最低得点者を除いた 3 名の合計得点、女子は 3 名の合計得点で争う。

大会を欠席した者及び途中棄権した者の得点は 0 点として処理する。(止むを得ない事由により団体戦(男子の部)の得点算出の規定数に不足しているチームは規定数に不足している者の得点を 0 点として処理する)

### その他

開会式・選手会共必ず参加して下さい。(参加を義務付けます。)

会期中の日程については本部掲示を優先します。

大会実施要項詳細については SAA ホームページをご覧ください。

平成 21 年度愛知県スキー技術選男子 25 位、女子 15 位までの選手は予選の結果に関係なく決勝に進出できるものとする。

2008-2009 SAA 教育部強化チームのメンバーは予選の結果に関係なく決勝に進出できるものとする。

## [2] 決勝

**期日** 平成 22 年 1 月 31 日(日)

**会場** ほおのき平スキー場(岐阜県)

**現地本部** シュプール(ほおのき平スキー場内) TEL 0577-79-2563

**参加料** 3,000 円

### 出場資格

予選通過選手

平成 20 年度愛知県スキー技術選男子 25 位、女子 15 位までの選手

2009-2010 SAA 教育部強化チームのメンバー

### 種目数 4 種目

- ・大回り 総合斜面・ノーマルパック
- ・小回り 整地斜面・ノーマルパック
- ・フリー 総合斜面・ノーマルパック
- ・小回り 総合斜面・不整地ナチュラル

### 競技方法

審判方法は 5 審 3 採用方式による公開表示とする。

### 用具規定

使用する用具・用品の数や種類の規制はしないが、S A J 公式用品委員会に認定されたものを使用する。

用具・用品に表示される商標及び社名は、SAJ 規定によるものを使用する。なお、上記規制範囲は、コールを受けるときからゴールまでとする。

プレートは市販商品の正常な使用法に限る。

競技中は、頭部を防護するものを着用しなければならない。特に「大回り」、「フリー」種目ではヘルメットの着用を義務付ける。

**部門** 男子の部・女子の部

**表彰** 個人戦の部 6 位まで

### その他

会期中の日程については本部掲示を優先します。

大会実施要項詳細については SAA ホームページをご覧ください

出場選手は大会当日、印鑑(認印にて可)・1 級以上の証明書を必ず持参して下さい。

愛知県代表選手については選考委員会にて決定します。

東海・北陸ブロック選手権大会 平成 22 年 2 月 12 日(金)~14 日(日)ほおのき(岐阜県)

全日本スキー技術選手権大会 平成 22 年 3 月 9 日(火)~13 日(土)八方尾根(長野)